# **EUROPEAN PATENT OFFICE**

# Patent Abstracts of Japan

for 09/445, 193

**PUBLICATION NUMBER** 

04095070

**PUBLICATION DATE** 

27-03-92

**APPLICATION DATE** 

09-08-90

APPLICATION NUMBER 02211348

APPLICANT: TOYAMA CHEM CO LTD;

INVENTOR:

NARITA HIROKAZU;

INT.CL.

C07D209/08 A61K 31/34 A61K 31/38

A61K 31/40 A61K 31/41 A61K 31/415 A61K 31/425 A61K 31/44 A61K 31/445

A61K 31/47

TITLE

: 1,2-ETHANDIOL DERIVATIVE AND

SALT OF SAME DERIVATIVE

I

ABSTRACT :

NEW MATERIAL: Compounds of formula I (R1 is heterocyclic group;

R<sup>2</sup> is H, lower alkyl or hydroxyl-protecting group; R<sup>3</sup> is H or lower

alkyl; n R4 and R5 are H or lower alkyl; R6 is amino,

nitrogencontaining heterocyclic group or ammonio; n is 0-6).

EXAMPLE: Hydrochloride of 1-(benzo[b]thiophen-5-yl)-2-[2-N,N-dimethylamino)

ethoxy]ethanol.

COPYRIGHT: (C) JPO

A46

# **EUROPEAN PATENT OFFICE**

I

# Patent Abstracts of Japan

A46

**PUBLICATION NUMBER** 

04095070

PUBLICATION DATE

27-03-92

**APPLICATION DATE** 

09-08-90

APPLICATION NUMBER

02211348

APPLICANT:

TOYAMA CHEM CO LTD;

INVENTOR:

NARITA HIROKAZU;

INT.CL.

C07D209/08 A61K 31/34 A61K 31/38

A61K 31/40 A61K 31/41 A61K 31/415

A61K 31/425 A61K 31/44 A61K 31/445

A61K 31/47

TITLE

1,2-ETHANDIOL DERIVATIVE AND

SALT OF SAME DERIVATIVE

R'—CHCH—O—(C-OR<sup>2</sup> R<sup>5</sup>

R<sup>1</sup>-CHCHR<sup>1</sup>

R<sup>4</sup> HO-{Ċ-<del>}-</del>R<sup>6</sup> J.5

ABSTRACT :

NEW MATERIAL: Compounds of formula I (R1 is heterocyclic group;

R<sup>2</sup> is H, lower alkyl or hydroxyl-protecting group; R<sup>3</sup> is H or lower

alkyl; n R4 and R5 are H or lower alkyl; R6 is amino,

nitrogencontaining heterocyclic group or ammonio; n is 0-6).

EXAMPLE: Hydrochloride of 1-(benzo[b]thiophen-5-yl)-2-[2-N,N-dimethylamino)

ethoxy]ethanol.

COPYRIGHT: (C) JPO

### ⑲ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

# ◎ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4−95070

動Int. Cl. 5 識別記号 庁内整理番号 @公開 平成4年(1992)3月27日
C 07 D 209/08 A 61 K 31/34 A E D 7252-4C 7252-4C 7475-4C ※ 審査請求 未請求 請求項の数 1 (全26頁)

◎発明の名称

1, 2-エタンジオール誘導体およびその塩

②特 願 平2-211348

**20**出 願 平2(1990)8月9日

富山県富山市中島3-2-5 @発 明 者 小 野 夫 富山県婦負郡婦中町吉谷1-3 皙 @発 明 ш 富山県上新川郡大山町小原屋455-1 @発 明 久 晃 茶 木 富山県富山市下熊野65-5 前川 個発 明 Ξ 富山県富山市五艘1006-7 ②発 富山県富山市奥田本町 6-40 和 個発 明 田 富山化学工業株式会社 東京都新宿区西新宿3丁目2番5号 勿出 頭 最終頁に続く

## 明和智

#### 7. 発明の名称

1. 2-エタンジオール誘導体およびその塩

### 2. 特許請求の範囲

### (1) 一般式

「式中、 $R^1$  は、個換されていてもよい複素度式基を: $R^2$  は、水素原子または低級アルキルもしくはヒドロキシル保護基を: $R^3$  は、水素原子または低級アルキル基を; $R^5$  は、同一または異なって水素原子または低級アルキル基を; $R^6$  は、置換されていてもよいアミノもしくは含窒素複素原式基またはアンモニオ基を:および口は、 $R^6$  のまたは  $R^6$  の数数を、それぞれ示す。」

で表わされる1,2-エタンジオール誘導体およ

#### 3. 発明の詳細な説明

#### 【産業上の利用分野】

本発明は、新規な1.2-エタンジオール誘導体およびその塩に関し、さらに、詳細には 一般式[I]

「式中、 $R^1$  は、置換されていてもよい複素環式を $;R^2$  は、水素原子または低級アルキルもしくはヒドロキシル保護基を $;R^3$  は、水素原子または低級アルキル基を;n 個の $R^4$  および $R^5$  は、同一または異なって水素原子または低級アルキル基を $;R^6$  は、置換されていてもよいアミノもしくは含窒素複素環式基またはアンモニオ基を; およびn は、0 または  $1\sim6$  の整数を、それぞれ示す。」

で扱わされる1、2-エタンジオール誘導体およ

### 19日本国特許庁(JP)

① 特許出顧公開

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全26頁)

#### 平4-95070 ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

庁内整理番号 ❸公開 平成4年(1992)3月27日 識別記号 ®Int. Cl. 5 C 07 D 209/08 A 61 K 31/34 AED

❷発明の名称

1, 2-エタンジオール誘導体およびその塩

願 平2-211348 ②特

@出 顧 平2(1990)8月9日

富山県富山市中島3-2-5 @発 明 者 小 野 哲 夫 富山県婦負郡婦中町吉谷1-3 @発 明 山藤 富山県上新川郡大山町小原屋455-1 久 @発 明 富山県富山市下熊野65-5 睦 子 個発 明 Ш 富山県富山市五艘1006-7 個発 堂 富山県富山市奥田本町 6-40 ⑫発 富山化学工業株式会社 東京都新宿区西新宿3丁目2番5号 勿出 頭 最終頁に続く

## 明細書

#### 7. 発明の名称

1. 2-エタンジオール誘導体およびその塩

### 2. 特許請求の範囲

#### (1) 一般式

「式中、 $R^{1}$  は、置換されていてもよい複素環 式基を:R<sup>2</sup> は、水素原子または低級アルキル もしくはヒドロキシル保護基を: $R^3$  は、水素 原子または低級アルキル基を; N個のR4 およ びR5は、同一または異なって水素原子または 低級アルキル基を: $R^6$  は、置換されていても よいアミノもしくは含窒素複素環式基またはア ンモニオ基を:およびnは、0または1~6の 監数を、それぞれ示す。」

で表わされる1.2-エタンジオール誘導体およ

## 3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は、新規な1.2-エタンジオール誘導 体およびその塩に関し、さらに、詳細には 一般式[I]

「式中、 $R^1$  は、置換されていてもよい複素環 式基を; R<sup>2</sup> は、水素原子または低級アルキル もしくはヒドロキシル保護基を; $R^3$ は、水無 原子または低級アルキル基を; n 個のR<sup>4</sup> およ  $UR^5$  は、同一または異なって水素原子または低級アルキル基を: $R^6$  は、置換されていても よいアミノもしくは含盛素複素環式基またはア ンモニオ基を;およびNは、Oまたは1~6の 整数を、それぞれ示す。」

で扱わされる1、2-エタンジオール誘導体およ